

仕様

- ●初期表示は「今月」のカレンダーが表示されます。
- ●「次の月」をクリックすると、次の月のカレンダーが表示されます。(順に、次の月へ、次の月へ・・・)
- ●「前の月」をクリックすると、前の月のカレンダーが表示されます。(順に、前の月へ、前の月へ・・・)
- ●「今月」をクリックすると、今月のカレンダーが表示されます。

ヒント: PHPのDateTimeクラスを使いましょう。

https://www.php.net/manual/ja/book.datetime.php

現在の日付を取得するには、DateTimeクラスのインスタンスを作ります。

\$date = new DateTime();

「\$date」の中には、現在時刻の「DateTimeクラス」のオブジェクトが入っています。「yyyy/mm/dd」の形式で出力するには

echo \$date->format("Y/m/d"); とします。

DateTimeクラスのインスタンスを作るときに、「日付形式」の文字列を引数に指定すると、その日時でインスタンスを作ることができます。「2019年8月1日」の日付にしたいときは、

\$date = new DateTime("2018/08/01");

とします。

\$weekDay = \$date->format("w");

とすれば、「ついたち」が何曜日かも分かります。

ヒント:日付のフォーマット

こちらのページを参照してください。 https://www.php.net/manual/ja/function.date.php

```
例)

$date = new DateTime();

//年

echo $date->format('Y');

//月

echo $date->format('m');

//日

echo $date->format('d');

//日付形式

echo $date->format('Y/m/d');

//当日の曜日(0(日曜)から6(土曜))

echo $date->format('w');
```

日付の計算

```
// 2019年8月1日のDateTimeオブジェクトを作成します。
$date = new DateTime('2019/08/01');

// 2019年8月1日のDateTimeオブジェクトに1か月足します。
// 引数にはDateIntervalオブジェクトを指定します。
$date->add(new DateInterval("P1M"));

// 2019年9月1日と表示されます。DateTimeオブジェクトの日付は2019年9月1日になっています。
echo $date->format("Y/m/d");

// 2019年9月1日になったDateTimeオブジェクトから1日引きます。
// 引数にはDateIntervalオブジェクトを指定します。
$date->sub(new DateInterval("P1D"));

// 2019年8月31日と表示されます。DateTimeオブジェクトの日付は2019年8月31日になっています。
echo $date->format("Y/m/d");
```

DateIntervalクラス

https://www.php.net/manual/ja/class.dateinterval.php

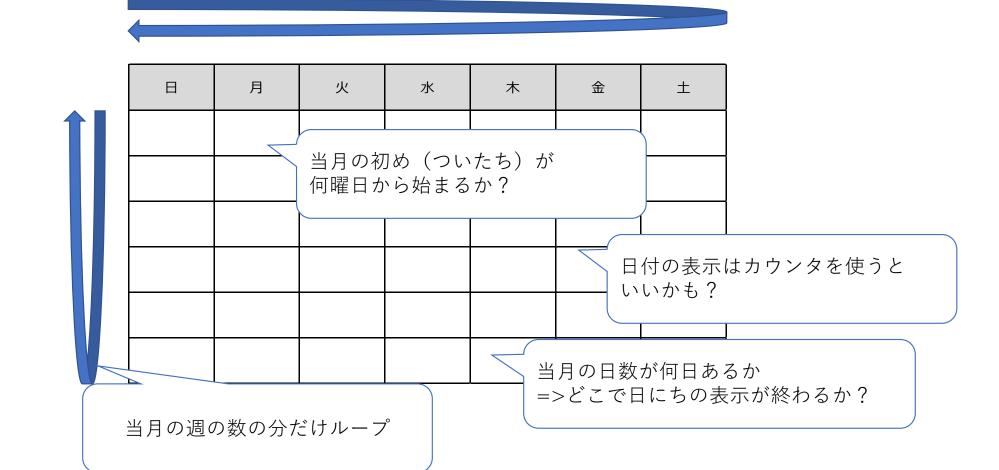
DateIntervalクラスは、日時の期間を作成するクラスで、インスタンスを作るとき、引数に「期間」を示す文字列をいれます。

「期間の文字列」は必ず「P」から始まり、

```
1か月=> "P1M"
1日=> "P1D"
と指定します。
// 1か月の期間のDateIntervalオブジェクト
$interval = new DateInterval("P1M");
// 1日の期間のDateIntervalオブジェクト
$interval = new DateIntervalオブジェクト
```

カレンダーの考え方 (1)

1週間=7日分ループ



カレンダーの考え方(2) 2 \Box 月 火 水 木 金 土 0 1 2 3 4 5 6 0 2 1 3 < 4 5

- ① 当月にある週分繰り返し
- ② 一週間 (7日分) 繰り返し

カレンダーの考え方(3)

```
// カレンダに記述する日付
delta = 1;
各セルの中の判定
  // 月の1週目で、かつ、月初の日(曜日)以上のとき
    echo $date++;
    // 月の2週目以降で、かつ、月末の日まで
    echo $date++;
    // その他の日は何も表示しない
```

カレンダーのその他のヒント

表示がおかしいときは、ブラウザに表示されているHTMLのソースを見てみましょう。

```
1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="jp">
4 <head>
     <meta charset="UTF-8">
     <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">
     <meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="ie=edge">
     <title>カレンダー</title>
     <link rel="stylesheet" href="./css/normalize.css">
     <link rel="stylesheet" href="./css/main.css">
11 </head>
12
13 <body>
     <div class="container">
15
        <h1>カレンダー</h1>
16
17
18
           <caption>2020年1月</caption>
20
              日
21
22
              月
23
              火
              7/k
24
              木
25
              金
26
              <th>\pm
27
           28
           <!-- 当月にある週数分繰り返し -->
29
                 <!-- 一週間の日数分(7日分)繰り返し -->
32
                                    33
                                          34
                                    35
                                          37
38
                                    39
                       1
                                          2
                                          43
                       3
                                          44
45
                                    47
                 <!-- 一週間の日数分(7日分)繰り返し -->
```